

# あとむ

姫路科学館友の会会報 第189号〈2024年3月〉(友の会事務局発行)

## 🌸 2023年度の会員さまへ 🌸

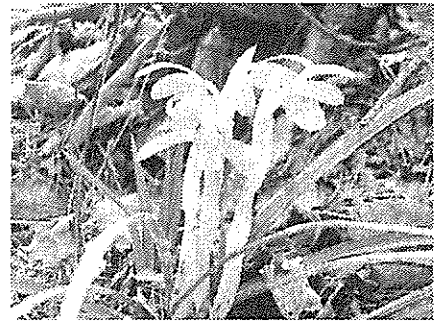
今年度も姫路科学館友の会をご活用頂き、誠にありがとうございました。日頃の感謝を込めまして、当館オリジナルのクリアファイルを同封しております。なお、お手持ちの会員証は、この3月いっぱい有効期限となります。引き続き、当会をどうぞ宜しくお願いいたします。

(友の会会長 上田倫範)

## 🌸 花の歳時記 「シュンラン」(ヒガンバナ科)

北海道(奥尻島)から九州にかけて、木漏れ日の差し込む落葉広葉樹林(雑木林)に自生しています。日本を代表する人気の野生ランの一つです。細長い線形の葉が、茎の基部に多数束生しています。3月から4月頃に、白色で赤紅色の斑点のある径6~7cmの花を茎の頂きの一つ咲かせます。

春に咲く蘭から春蘭(シュンラン)と名がつけました。また、花の姿が、上の方は頭に被る“ほっかむり”をしているお婆さんに、下の方は白い髭のお爺さんに見立てて「じじばば」とも呼ばれます。



(友の会理事 古角孝之)

## 🌸 館長の科学館だより 姫路科学館近況 令和6年3月

今年は正月早々に能登半島地震が発生して、沢山の家屋が被災し、多くの方が犠牲になりました。謹んでご冥福を申し上げます。プラネタリウムでは3月11日16時から、東日本大震災を取り扱ったドキュメンタリーを投影します。震災の記憶を風化させないよう仙台天文台が製作しており、この特別投影は毎年この日に無料で観覧しています。

小学校の課外学習に1月末で63校が科学館を利用してくれました。器具を実際に見て触って本物体験をして、楽しみながら、些細なことでもいいので、生きるための知恵を付けてほしいと思います。

また、3月は恒例の生物多様性写真展「ひめじのいきもの」が始まります。今後も、魅力ある科学館を目指しますので、よろしくお願いいたします。

(友の会常任理事 姫路科学館館長 中川吉郎)

- 【目次】 🌸 [P1] 会長挨拶(友の会会長 上田倫範)、花の歳時記(友の会理事 古角孝之)、館長の科学館だより(友の会常任理事 姫路科学館館長 中川吉郎) 🌸 [P2] ヤマガラ通信(西播愛鳥会・日本野鳥の会会員、元姫路科学館専門員 森田俊司) 🌸 [P3] 地球と生命の歴史(姫路科学館 学芸・普及担当課長補佐 徳重哲哉)、「科学の足あと」シリーズ(元姫路科学館 吉岡克己) 🌸 [P4] 南阿蘇からのお便り(南阿蘇ルナ天文台 福澄孝博) 🌸 [P5] Starry Night Story(姫路科学館 中島輝久) 🌸 [P6] 科学のタネ(姫路科学館 学芸・普及担当 宮下直也)、よしだ君の話(吉田航希)